

MCR-C8L/U2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

| | |
|---|---|
| 本製品の特長 | 1 |
| ドライバのアンインストール | 1 |
| WindowsXP/2000(Service Pack 3 以降)/Me、Macintosh | 1 |
| Windows2000(Service Pack2 以前)/98SE/98 | 1 |
| 困ったときは | 2 |
| 一般的なトラブル | 2 |
| Windows でのトラブル | 2 |
| Macintosh でのトラブル | 6 |

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク **△注意** に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク **▶次へ** に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

- ・本書では、SD メモリーカード、miniSDTM カード、マルチメディアカード、RS-MMC、“メモリースティック”、“メモリースティック Pro”、“メモリースティック Duo”、“メモリースティック Pro Duo”、“xD-ピクチャーカードTM” を合わせて「メモリーカード」と表記しています。
- ・文中 [] で囲んだ名称は、ダイアログボックスや操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- ・本書では、Microsoft 社 Windows98 Second Edition を Windows98SE、Windows Millennium Edition を WindowsMe と表記しています。

■ 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

■ miniSDTM、miniSDTM カードは、SD Card Association の商標です。

■ **xD** **xD-Picture CardTM** および “xD-ピクチャーカードTM” は、富士写真フイルム株式会社の商標です。

■ “メモリースティック” および **MEMORY STICKTM** は、ソニー株式会社の商標です。

■ **BUFFALOTM** は株式会社バッファローの商標です。

本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書では原則として、TM、®、© などのマークは記載していません。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

本製品の特長

- メモリーカードのデータの読み書きが可能
デジタルカメラやパソコンで作成したデータを、USB ポートを持つパソコンへ簡単に移行できます。
△注意 同時に複数のメモリーカードを挿入することはできません。
- USB ポート (タイプ A) に接続可能
USB インターフェースの採用により、パソコンへの接続が簡単です。
- 本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード (最大転送速度 480Mbps 理論値) で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース (または USB2.0 に対応したパソコン本体) が必要です。

ドライバのアンインストール

ドライバが不要になったときは、次の手順で削除します。

WindowsXP/2000 (Service Pack 3以降) /Me、Macintosh

本製品は、OS 標準のドライバで動作していますので、ドライバをアンインストールする必要ありません。

Windows2000 (Service Pack2 以前) /98SE/98

以下の手順で、ドライバをアンインストールできます。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。
- 2 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [Multimedia Card Reader Driver] を選択し、[追加と削除] をクリックします。

以降は画面のメッセージに従ってアンインストールしてください。

以上でドライバのアンインストールは完了です。

困ったときは

一般的なトラブル

アクセスランプが点灯 / 点滅しない

USB ケーブルが正しく接続されていない

USB ケーブルを接続し直してください。

USB ポートに十分な電流が供給されていない

USB ハブを使用する場合は、AC アダプタが接続できるタイプ（セルフパワー型）の USB ハブを使用してください。AC アダプタが接続できないタイプ（バスパワー型）の USB ハブでは、電力が不足することがあります。

また、USB ハブをカスケード接続した場合も電力が不足することがあります。この場合は、パソコン本体またはセルフパワー型の USB ハブに直接接続してください。

Windows でのトラブル

本製品を接続しても認識されない / 本製品をパソコンから取り外すと「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示される（Windows98SE/98 で弊社製 USB インターフェースをお使いの方のみ）

USB インターフェースのドライバが最新でない可能性があります。最新の「USB2.0 ハブ対応 USB2.0 ドライバ」をインストールしてください。弊社製 USB インターフェース（IFC-CB2U2 シリーズ、IFC-CB2IU2 シリーズ、IFC-PCI5U2 など）をお使いの場合は、以下のホームページから最新の「USB2.0 ハブ対応 USB2.0 ドライバ」をダウンロードすることができます（2006 年 8 月現在）。

<http://buffalo.jp/download/driver/hd/mehub.html>

次のページへ続く

本製品を接続しても認識されない [マイコンピュータ] に [リムーバブルディスク] (または各メモ리카ードの名前) が表示されない

以下の原因が考えられます。

- ドライバのインストールに失敗している。
- USB ポートが「使用不可」に設定されている。

「ドライバのアンインストール」(P1) を参照してドライバを削除した後、別紙「ハードウェアマニュアル」の手順で再度ドライバをインストールしてください。WindowsXP/2000/Me の場合は、以下の操作も行ってください。

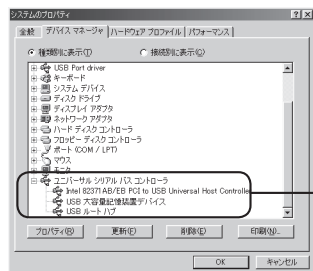
1 [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を選択します。

WindowsXP では、スタートメニュー内の [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を選択してください。

2 [デバイスマネージャ] をクリックします。

WindowsXP/2000 では、[ハードウェア] 中の [デバイスマネージャ] をクリックします。

3

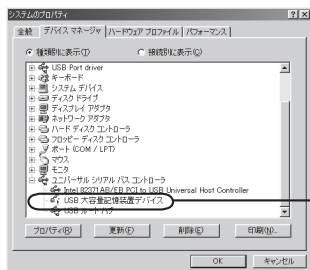


[ユニバーサル シリアル バス コントローラ] に表示されている項目を確認します。
WindowsXP/2000 では、USB(Universal Serial Bus) コントローラの項目を確認します。

次のページへ続く

本製品のアイコンに「！」がついている場合

1



「USB 大容量記憶装置デバイス」を右クリックし、
[削除]を選択します。

2 パソコンから本製品を取り外します。

3 Windows2000(ServicePack2 以前)の場合は、本製品のドライバをインストールします。【別紙「ハードウェアマニュアル」】

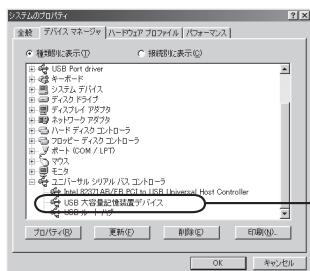
4 本製品をパソコンに接続します。【別紙「ハードウェアマニュアル」】

以上で設定は完了です。

本製品のアイコンに「×」がついている場合

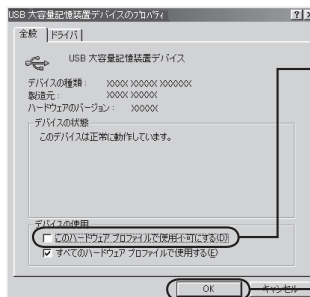
■ WindowsMe をご使用の方

1



「USB 大容量記憶装置デバイス」を右クリックし、
[プロパティ]を選択します。

2



① [デバイスの使用]の[このハードウェア
プロファイルで使用不可にする]のチェッ
クマーク (✓) を外します。

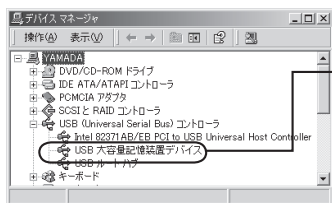
② [OK] をクリックします。

以上で設定は完了です。

次のページへ続く

■ WindowsXP/2000 をご使用の方

1



「USB 大容量記憶装置デバイス」を
右クリックし、[有効]を選択します。

以上で設定は完了です。

[ユニバーサル シリアル バス コントローラ] または [USB(Universal Serial Bus) コントローラ] の項目が表示されていない場合

BIOS で USB ポートが無効に設定されています。USB ポートを有効に設定してください。
設定方法は、パソコンメーカーにお問い合わせください。

メモリーカードにアクセスすると、「デバイスの準備ができていません。」と表示される

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。

スロットに挿したメモリーカードが認識されない

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。

ドライバが正しくインストールされていない (Windows2000 Service Pack2 以前、Windows98SE のみ)

弊社ホームページ (<http://buffalo.jp/download/driver/index.html>) よりドライバをダウンロードしてインストールしてください。

Macintosh でのトラブル

メモリーカードがマウントされない

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。

FileExchange がインストールされていない (MacOS 9 のみ)

DOS/Windows フォーマットのメモリーカードを使用するには、FileExchange (Mac OS 付属) がインストールされている必要があります。[アップルメニュー] - [コントロールパネル] を選択し、FileExchange がインストールされているかどうか確認してください。FileExchange の詳細は、MacOS ヘルプを参照してください。

メモリーカードを取り出すとエラーメッセージが表示される

メモリーカードの取り出し方を誤った

メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップする前にメモリーカードを取り出すと、「現在のメディアは使用中です。」と表示されます。メモリーカードを取り出す前には、必ずメモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。

MCR-C8L/U2 シリーズ ユーザーズマニュアル

2006 年 8 月 28 日 初版発行

発行 株式会社パッファロー

